

学校教育目標「笑顔いっぱい ともに輝く小山台」



# 小山台

学校だより  
1月号  
令和6年1月12日  
横浜市立 小山台小学校

## しんねん むか 新年を迎えて

こうちょう ほりえ きみこ  
校長 堀江 公子



おだ てんこう めぐ あたら とし むか ほごしゃ ちいき みなさまほんねん ねが ことし  
穏やかな天候に恵まれ、新しい年を迎えました。保護者・地域の皆様には、本年もよろしくお願ひいたします。今年  
がんにつ の とほんとうじしん お ちが としあ こんかい じしん ひさい みなさま  
は、元日から能登半島地震が起こり、いつもとは違う年明けとなりました。今回の地震で被災された皆様、ならびにそ  
ごぞく みなさま ところ みま もう あ  
のご家族の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

ことし たつどし たつ じ いみ たつどし かつりよくおうせい  
今年辰年。もともと「辰」という字は「ととのう」や「ふるう」といった意味があり、辰年は「活力旺盛になって  
おお せいちよう かたち とし い  
大きく成長し、形がととのう年」と言われているそうです。

ふゆやす あ ちようかい わら かど ふくきた こ しょうかい  
冬休み明けの朝会では、「笑う門には福来る」ということわざを子どもたちに紹介しました。このことわざは、「いつ  
もにこにこして笑いが満ちている家には、自然と幸運がめぐってくる」という意味で、ここでいう「門」は家や家族を  
あらわ かわ じぶん おか かわ ひと しぜん こうらん  
表しています。この「門」を「自分」に置き換えるとうどうでしょう。そうすると、「いつも笑っている人には自然と幸運がめ  
ぐってくる、いつも明るく朗らかにいれば、知らず知らずのうちに幸せがやってくる」と考えることができます。さらに、  
わら えがお しゆうい あか ひと じぶん しあわ ちから  
笑いや笑顔には、周囲が明るくなり、人も自分も幸せにする力があります。

ふゆやす お こんしゆう がっこう どうこう こ すがた がっこう こ えがお ひとり  
冬休みも終わり、今週から学校に登校してきた子どもたち。その姿に、学校は子どもたちの笑顔があふれ、一人ひ  
とりが安心して学べる場でなければならないという思いを改めて強くもちました。

## 「わら、がっこうにはふくきたる」

ことし えがお かや こやまだい がっこうきょういくむくひよう こやまだいしよう こ えがお す  
今年も「笑顔いっぱい ともに輝く小山台」の学校教育目標のもと、小山台小の子どもたちが、笑顔で過ごし  
おお せいちよう できるよ、しよくいんちどうと く ほんごしゃ ちいき みなさま  
大きく成長できるよ、職員一同取り組んでまいります。保護者・地域の皆様におかれましては、引き続き、本校の  
がっこうきょういくかつどう りかい きょうりやく ねが  
学校教育活動へのご理解とご協力のほどよろしくお願ひいたします。

さいご あたら とし みなさま ところ いの  
最後に、新しい年が、皆様にとってすばらしいものでありますよう、心よりお祈り  
もう あ  
申し上げます。



子どもたちの学校生活の様子については、小山台小学校のホームページ「学校日記」に  
随時掲載しています。ぜひご覧ください。



## 読み聞かせのボランティア募集

本校では、火曜日と木曜日の朝に、ボランティア「お話ポケット」の方に読み聞かせをしていただいています。いつもありがとうございます。

メンバーを募集していますので、ご興味のある方は副校長までご連絡ください。

(できるときだけの参加で大丈夫です。)

